



山田病院を核とした地域医療の充実が期待されます



佐藤照彦 議員

## 山田病院

# 安心できる地域医療体制の強化

## 病院と開業医の医療連携で

恒常的に当直業務の大半を少ない常勤医師の中でやりくりしているのが現状であり

り、過重な負担を強いられ  
ている。  
医師不足を克服し、山田  
病院を核とした地域医療を  
守り抜くには、地域の開業  
医との地域医療連携による  
機能分担と併せて、開業医  
による応援体制の協力が必  
要であることから、その実  
現に努力したい。

**質問** 安心できる地域医療体制の強化を図ることは重要課題であり、山田病院の医師確保と診療体制の充実について県に要望することは当然である。

同時に山田病院の常勤医師の過重負担を軽減できるよう、適切な受診について住民の意識啓発に努めなければならぬ。  
さらに、地域に合った病

院と開業医の機能の分担、協力体制を築いていかなければならない。

これからは、病院・開業医・歯科医・薬剤師・行政が一堂に会して、ざつぐばらんに話し合うなど、あらゆる努力をしながら山田病院を核とした地域医療を守りぬく取り組みを展開すべきと考えるが。

**沼崎町長** 山田病院では、

## 教育行政

# 公民館・図書館活動の強化

## 自分に合った学習ができるようにする

**質問** 教育行政を問う。

①生涯学習と地域に根ざした文化の振興に重要な公民館活動、図書館活動を強化すべきでは。

②就学前および学校教育をどうレベルアップし、第3期沼崎町政の最終年度にはどこまでレベルアップする考えか。

③町長は「保護者が真に望む完全給食の実施について、今後、調査・検討」するというのが、教育委員会もそうか。

**岩船教育長**

①公民館活動は、町民の自発的な学習に変わりつつある。自分に合った手段や方法で学ぶことができるようにしたい。図書館は、現状では限界があるが検討する。

②計画・実行・点検・改善を繰り返しながら、全国や岩手の児童生徒の生活習慣調査や学力調査などの平均値を上回りたい。

③教育委員会としても、完全給食の実施について調査・検討していくことを確認している。

## 議員9人が一般質問